

科目区分	教養科目	授業科目名	韓国語 I			科目コード	25S023	担当者	孫 承言			担当形態	単独
対象学科・コース	生活創造学科 栄養士コース	配当年次	1年次	開講学期	前期	単位数	1	必修・選択の別	選択	免許・資格要件			
授業形態	演習	履修条件						教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分				
実務の経験を有する教員担当科目		実務の経験内容及び科目との関連							科目に含めることが必要な事項				

授業の主題	韓国語の文字「ハングル」をしっかりと読み書きができるようになり、簡単なあいさつと会話ができるようになる。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	・提出された課題等は採点し、コメントを付けて返却する。 ・授業中に行う臨時テストは、解答の解説を行う。
授業の方法	・文字カードやゲームなどを利用し、繰り返し「ハングル」を読む練習を行う。また、定期的に小テストを行い、学習者の読む力を評価する。授業終了後、課題を提供し、学生の自主学習を促す。 ・K-POPを聴いて、その内容について話すなど、聞き取りの練習を行う。	アクティブ・ラーニングの実施方法	・学習した文法を応用してペアワークやグループワークで簡単な会話の練習を行う。教師は各ペアやグループの発音・表現等を確認し、間違いを修正するほか、韓国語で質疑応答を行う。

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	文字と発音(1) ・「ハングル」の仕組みと歴史 ・基本母音	「ハングル」の基本母音について復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。	第9回	第1課「私は日本人です。」 ・文法：語尾「～です」/ 助詞「～は」 ・会話の練習：「自己紹介」(ペアワーク、グループワーク)	配付された宿題を解き、授業の内容を復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。	
第2回	文字と発音(2) ・子音1(平音)	「ハングル」の子音1について復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。	第10回	第2課「日本人ではありません。」(1) ・文法：「～ではありません/～ではありませんか」助詞「～が」 ・会話練習：職業や趣味に関する質問(ペアワーク)	配付された宿題を解き、授業の内容を復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。	
第3回	文字と発音(3) ・子音2(激音・濃音)	「ハングル」の子音2について復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。	第11回	第2課「日本人ではありません。」(2) ・聴解練習 ・小テスト③と解説	小テストの内容を復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。	
第4回	文字と発音(4) ・「ハッチム」(「ん」に類する音) ・「ハッチム」(「っ」に類する音)	配付された宿題を解き、授業の内容を復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。	第12回	第3課「それは何ですか」 ・文法：指示詞(コ・ソ・ア・ド) ・会話練習：指示詞を用いる質疑応答(ペアワーク)	配付された宿題を解き、授業の内容を復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。	
第5回	文字と発音(5) ・合成母音 ・「ハングル」で日本語を表記する	配付された宿題を解き、授業の内容を復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。	第13回	第4課「約束があります」(1) ・文法：「あります・います」、「ありません、いません」 ・会話練習：部屋にあるもの、教室にいる人について話す(ペアワーク)	配付された宿題を解き、授業の内容を復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。	
第6回	文字と発音(6) ・文字の復習 ・小テスト①と解説	小テストの内容を復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。	第14回	第4課「約束があります」(2) ・読解練習 ・聴解練習	第4課の練習問題を解き、授業の内容を復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。	
第7回	発音変化(1) ・連音化・鼻音化 ・hの弱音化・激音化 ・流音化	配付された宿題を解き、授業の内容を復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。	第15回	第4課「約束があります」(3) ・作文練習 ・小テスト④と解説	小テストの内容を復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。	
第8回	発音変化(2) ・n挿入 ・口蓋音化 ・小テスト②と解説	配付された宿題を解き、授業の内容を復習する。「ハングル」の読み書きの練習・よく使われる単語や文法などを予習する。			事前・事後学修時間 (分/授業1回)	60分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	(新装版) できる韓国語初級 I (2010) / 新大久保語学院・李志暎 / DEKIRU出版	受講生へのメッセージ	外国語の学びは、地道な勉強が必要です。最初は慣れない発音や文字ですが、続けるうちにきっと楽しくなります。そのために、予習・復習を十分行い、授業中には会話に慣れる練習を積み重ねて行きましょう。
参考書 [書名/著者名/出版社]	なし		

